あなたの希望の苗を植えませんか？

富良野自然塾

学生インターンシップ 2016年春 スタッフ 募集

企業理念　「地球は子孫から借りているもの」　新しい環境教育を目指します

富良野自然塾は、2005年北海道富良野で環境教育事業と自然返還事業を始めました。「五感」を使って学ぶことができるよう開発した環境教育プログラムには、毎年5,000人以上の方が参加されています。また、元ゴルフ場のフィールドには延べ60,000本の木が植えられ、着々と元の森に還ろうとしています。環境教育プログラムを他府県の自治体・ＮＰＯ・民間事業者などへ提供して環境教育のすそ野を広げるほか、全国の企業・学校に出向いて行う「出前授業」にも取り組み、地球の未来をもっと多くの人が真剣に考える社会になるよう願っています。

仕事内容・社風　倉本聰の創作現場で表現力豊かな環境教育インストラクターに

小中高生を始めとした参加者に地球環境問題を伝えるインストラクター業務が主な仕事です。富良野自然塾のプログラムは、塾長である倉本聰が富良野塾で培った演劇のノウハウによる表現技術を取り入れていることが特徴です。こうした塾長の想いと活動内容に賛同してくださり、女優の竹下景子さん、サッカー元日本代表監督の岡田武史さんなどが毎年訪れて私たちと一緒に環境教育プログラムを行っています。プロフェッショナルに接する機会の多い職場で「ものづくり」を体感し、表現力豊かなインストラクターを目指してください。

求める姿　小さな組織だからこそできること　一人ひとりの絆と力が鍵

近年続く大規模な自然災害を受け、多くの人が物質的・経済的な豊かさから、心の豊かさや人との絆を見直す時代となりました。富良野自然塾はスタッフが10人に満たない小さな組織です。大企業なら分担される仕事も、皆が助け合わなければ前に進めません。ゆっくり流れる森の時間の中で、感性を磨き、感動を共有し、本当の豊かさを探求し、伝えていく。そんな生き方に価値を感じる方からのご応募をお待ちしています。

【2016年春 スタッフ募集要項】

年齢／性別	不問（健康で意欲のある方）
勤務開始	2016年4月1日
勤務地	北海道富良野市
待遇その他	規定による
備考	勤務開始より試用期間6ヶ月
応募方法	履歴書、志望動機（400字以内） 郵送又はメールで「採用係」へ本紙別面に記載の宛先までお送り下さい。
問い合わせ	0167-22-4019（採用担当：中島）

【インターンシップ募集要項】※滞在日数は応相談

10月13日(火)～20日(火)　インターンシップ（富良野）

交通費・食費は自己負担／社員寮への宿泊可／※履歴書と志望動機（400字以内）を郵送又はメールで「インターンシップ係」へ本紙別面に記載の宛先までお送り下さい。履歴書の空欄に希望日程と寮の要不要をお書き添え下さい。

【採用スケジュール】

- 10月末日　書類選考〆切
- 11月上旬　面接（富良野、札幌、東京）
- 11月下旬　最終面接（場所未定）
- 12月中旬　内定

インターンシップ、スタッフいずれも希望される方は、一通の応募で構いません。履歴書の空欄にその旨をご記載のうえ「採用係」へお送り下さい。
なお、インターンシップへの参加は、採用条件ではありません。

富良野自然塾のある1日

入社４年目
フィールドマネージャー

神奈川県出身。新卒で入社。「フィールドの管理を任されています。ドラマに登場しそうな、森の中にある自然塾の事務所も素敵ですよ！」

入社９年目
プロジェクトマネージャー

静岡県出身。IT 職を経て入社。「地道な作業も多いですが、参加者と触れ合い、生の声に触れる機会を通してやり甲斐を実感しています」

出社 8

8:00　朝礼

報告・連絡・相談はもちろん、「とっておきの話」を日替わりで披露するのがお約束です！先輩や後輩とのコミュニケーションを深める秘訣の一つです。

8:00　朝礼

9

8:30　フィールドのチェック

この日来られるお客様をご案内する前に、フィールドをチェックします。

10

8:30　種とり＆種まき

樹々が落とす種によって新たな生命が芽生えます。この繰り返しで森ができます。苗になるまでに２～３年かかる種を畑にまきます。

9:00　環境教育プログラム

個人のお客様から、修学旅行生の団体まで応対します。地球４６億年の歴史を４６０mの距離に置き換えた道を歩きながら、倉本塾長の書かれたドラマ仕立ての解説でご案内します。

休憩

11

12

昼食

13:00　キャンプミーティング

来週の企業研修キャンプの準備です。テント、シュラフ、食事、車の手配等の確認をします。それぞれの担当者が、責任を持って準備します。

13

13:00　テレビ取材対応

テレビや雑誌、メディアの取材も多くあります。富良野自然塾をどのように広報するかも重要です。

14

15:00　季刊誌「カムイミンタラ」の文章校正

デスクワークも。締切間際は忙しいですが、全国の読者が待っていて下さると思うと楽しい作業です！

14:00　森のようちえん

週に数回、子どもたちが遊びに来ます。痛みも喜びも体験から吸収する子どもたちの柔軟さに刺激され、癒される時間です。

15

休憩

17:00　薪割り

余った作業時間で薪割りをします。事務所は薪ストーブなので、夏場の空き時間での、北海道の厳しい寒さに向けた冬支度も重要です。

16

16:00　明日の出張の準備

来月の札幌でのイベントに向けた打合せ資料の準備をします。札幌へ行く際には、旅行代理店への営業回りも欠かせないので、資料は多めに用意します。

17

退社

18

AFTER5や休日の過ごし方は？

近隣農家さんの畑を借りて野菜を育てています。夏はほとんど野菜を買わずに生活できることがちょっとした自慢であり楽しみです。また、富良野は山菜やキノコが豊富に生えているので、旬の食材を使った手料理を振る舞うと仲間が喜んでくれます！

市民劇団に所属しています。本番前の連日深夜まで続く稽古は大変ですが、自己表現の幅も拡がり、仕事にも役立っています。自然塾塾長でもある倉本先生の主宰する富良野 GROUP の公演を仕事帰りに観に行ける環境も最高に贅沢だと思います！

SMBC環境プログラム　NPO法人 C・C・C富良野自然塾

住所　〒076-0017　北海道富良野市下御料
電話　0167-22-4019
メール　shizenjuku@furano.ne.jp
URL　http://furano-shizenjuku.com